

報道機関各位

熊本大学

「くまだいの木」×木草舎コラボグッズ
キャンパス内の廃木材を活用した
「野の花挿し」の販売開始について

熊本大学は、キャンパス内で発生した廃木材を再利用した SDGs グッズ「野の花挿し」の販売を開始します。

本商品は、熊本大学教育学部美術科 松永拓己教授と本学卒業生簗原聡子氏が大分県由布市で展開する木工ブランド「木草舎-もくそうや-」との共同企画として誕生しました。熊本大学の廃木材を木草舎にてひとつひとつ丁寧に手しごとで作成し、松永教授のデザインしたイラストをレーザーにて印字しております。

表面には五高記念館、裏面には現在 NHK 朝ドラ「ばけばけ」で話題沸騰中のラフカディオ・ハーンのイラストを印字しております。

今回使用した木材は、長い年月にわたり、多くの学生や研究者の歩みを静かに見守ってきました。ハーンが歩いた時代を知っている木もあるでしょう。そうした歴史を刻む木が新たな形となって生まれ変わり、再び人々の暮らしに寄り添い続けます。

製作をした木草舎は「大切にしたい景色や記憶をカタチに残す」をコンセプトに、子育て中の母達がひとつひとつ手しごとでものづくりをしています。この野の花挿しが身近な自然に目を向けるきっかけとなり、自然を大切に作る心を育む存在になりますように、と未来への願いを込めて製作されました。

本取り組みは、持続可能な開発目標（SDGs）を意識した活動であり、大学としての環境教育の推進や地域社会への貢献を一層深めるものです。自然の温もりをぜひ手に取って感じていただければ幸いです。

なお、本商品は大学構内の熊本大学生生活協同組合売店において、令和8年2月16日（月）から販売開始を予定しているほか、今後、蔦屋書店熊本三年坂や熊本市現代美術館、熊本空港に隣接する SDGs ミライパークでの販売も予定しております。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、是非本学の取り組みについて取材をご検討いただけますと幸いです。

記

簗原聡子の夫である簗原元(熊本大学卒業)代表の簗原工務店による製材、および木草舎による加工



<商品紹介>



販売価格：2,200 円

「水木」「桧」「樺」「桑」「杉」の5種類の廃木材を使用しております。

木草舎ホームページ <https://mokusouya.jimdosite.com/>

簗原工務店ホームページ <https://minohara-koumuten.jimdosite.com/>

※詳細は以下 HP または別紙をご参照ください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/whatsnew/koho/2025/20260213>

【お問い合わせ先】

熊本大学総務部総務課広報戦略室
河地

TEL : 096-342-3269